

○第102回プリオン専門調査会

日時：平成28年9月29日（木）10：00～10：55

場所：食品安全委員会 中会議室

議事概要：

1. 「オーストリアから輸入される牛、めん羊及び山羊の肉及び内臓に係る食品健康影響評価」について
 - ・厚生労働省から諮問内容及びオーストリアにおけるBSE対策の経緯等について、事務局からオーストリアの出生年別のBSE発生状況について、それぞれ説明が行われ、その後、質疑応答が行われた。
 - ・評価手法及び今後の審議の進め方について、座長から提案がなされ、評価手法については「牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに係る食品健康影響評価」（平成24年10月）及び「めん羊及び山羊の牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに係る食品健康影響評価」（平成28年1月）の場合と同様とすることとされ、今後、起草委員が提出資料の内容を検討し、次回以降の専門調査会で調査審議を行うこととされた。

2. その他
 - ・昨年12月に厚生労働省から諮問を受けた「牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直し」のうち、諮問内容（2）特定危険部位（SRM）の範囲の見直しについては、第97回プリオン専門調査会において、リスク管理機関における飼料規制等に対する影響の整理を確認した上で審議することとなっていたが、今般リスク管理機関から回答があり、事務局から説明が行われた。本件については、リスク管理機関と事務局でよく状況の整理を行う必要があるとされた。

以上